

財団日誌

昭和55年
6月12日

埼玉県八幡団地住宅祭第一
回準備委員会（埼玉県住宅供給公社にて、入戸野理事小長井課長出席）

浅村会長叙勲祝賀パーティ
創立一周年記念日

7・19

機関誌「まちなみ」第1号発行

8・20

及森善次郎業務部長就任

9・1

川島八幡団地住宅祭事務局事務所開き。事務所は、浦和市仲町長井商工ビル2階。

9・2

伊集院妙円寺団地住宅祭開会式及び「街づくりに関するシンポジウム」開催。

9・12

橋本林間田園都市住宅祭開会式、シンポジウム「大都市圏の大規模開発に係わる住宅建設について」開催。

10・9

鈴木造園研究所鈴木昌道氏来団、事業運営委員会にて川島団地住宅祭の街並み企画について説明。

10・28

建築家清家清氏来団、街並みづくりについて、三沢千代治理事ほか財団幹部と懇談。

編輯後記

・本号より誌名を「家とまちなみ」と改めました。財団の二つの事業目的を明確にうち出すためです。

・第2号は「妙円寺・橋本住宅祭特集号」としました。財団住宅祭の一つのモデルとして、妙円寺住宅祭については出来るだけ詳細に紹介するよう努めました。住宅祭のあり方についてはまだ改善すべき点もあり、妙円寺住宅祭を土台として、よりよき住宅祭の創出にはげみたいと考えています。

・橋本住宅祭については、誌面と時間の制約から簡潔にまとめましたが

及森業務部長経歴

九月一日付で財団の業務部長に及森善次郎氏が就任しました。及森業務部長の主な経歴は次の通りです。

昭和25年建設省入省。東北地方建設局を経て住宅局各課係長を歴任。48年四国地方建設局総務部会計課長。50年住宅局住宅建設課長補佐。昭和54年住宅局住宅総務課長補佐。

妙円寺同様充実した住宅祭でした。橋本市教育文化会館ホールで行われたシンポジウムの内容は次号に特集いたします。

・妙円寺住宅祭後の分議成績は大方の懸念を吹きとばして完売の見込みで公社ご当局のご指導、出展社各位の、時節柄涙ぐましい努力に感謝のほかありません。

・埼玉県川島八幡団地住宅祭の準備が進んでいます。11月下旬着工、来春三月下旬開催の予定で、次号でその大要をお知らせします。

・本誌の次号は来年一月発行を予定しています。

（小浜）

「家とまちなみ」第2号

発行日 昭和55年11月20日

編集発行人 小濱久八

発行所 財団法人住宅生産振興財団

〒105 東京都港区愛宕一ノ六ノ七

愛宕山弁護士ビル1F

（東京）〇三三四三七九三三二